



ファインテクノロジーで未来を拓く

**NaigaiTEC** 内外テック株式会社

JASDAQ・コード3374

# 2010年3月期 第2四半期決算説明会

---

2009年11月24日

# 2010年3月期 第2四半期決算概況

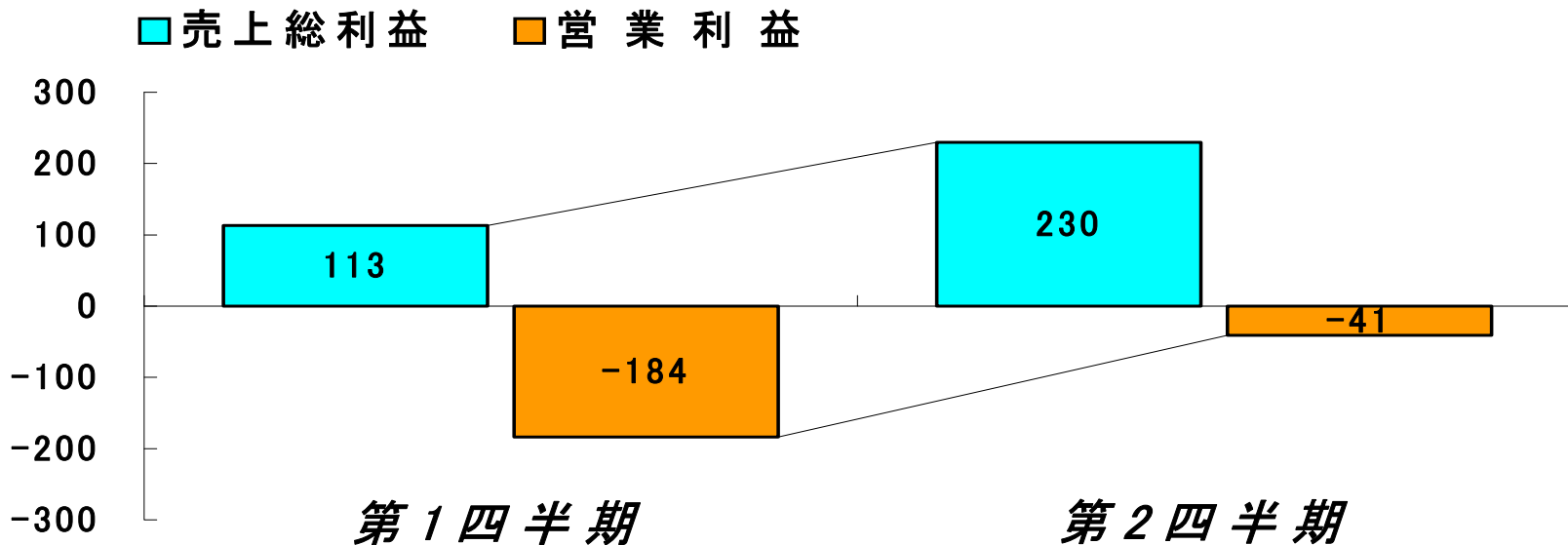
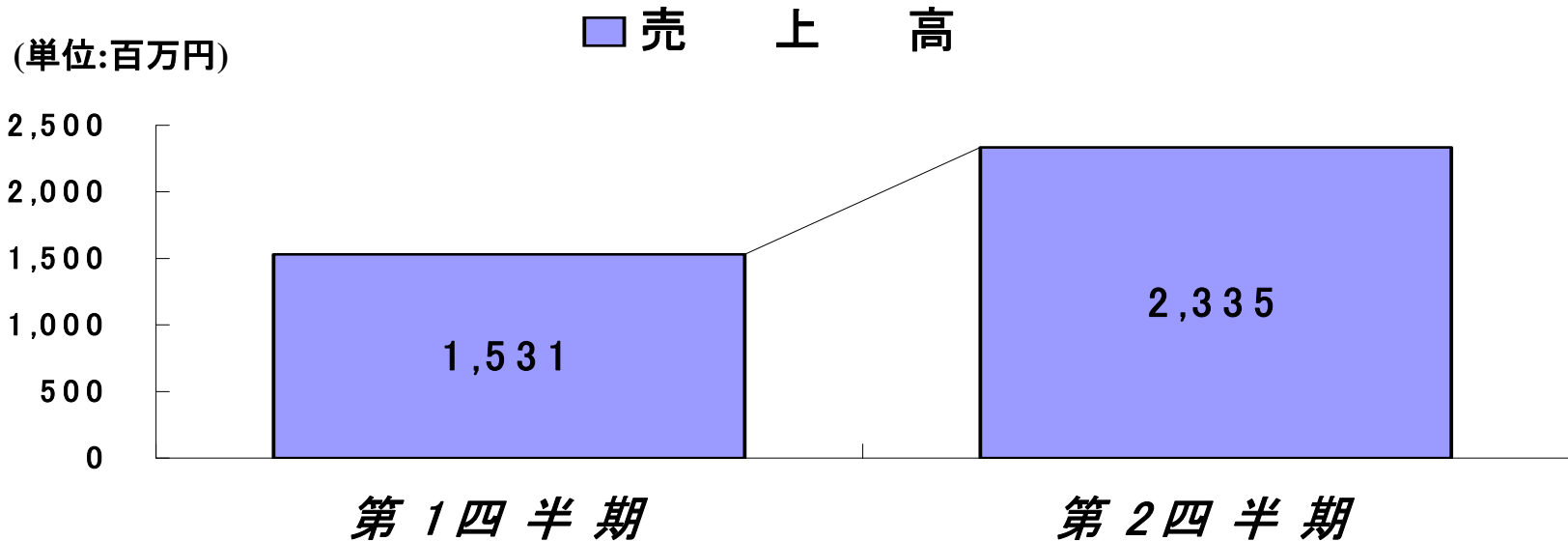
# 1. 連結 2010年3月期 第2四半期(累計)の概況

単位:百万円

連 結	2009/3月期		2010/3月期		2010/3月期		前年同期比	対予想比
	第2四半期 累計(実績)		第2四半期 累計(5/15発表予想)		第2四半期累計 (実績)			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
売 上 高	8,386	100.0%	4,700	100.0%	3,867	100.0%	-53.9%	-17.7%
販売事業	7,216	86.0%	3,980	84.7%	3,313	85.7%	-54.1%	-16.8%
受託製造事業	1,169	13.9%	720	15.3%	553	14.3%	-52.7%	-23.2%
売 上 原 価	7,664	91.4%	4,250	90.4%	3,523	91.1%	-54.0%	-17.1%
売 上 総 利 益	722	8.6%	450	9.6%	343	8.9%	-52.5%	-23.8%
販売費及び一般管理費	848	10.1%	585	12.4%	569	14.7%	-32.9%	-2.7%
営 業 利 益	-126	-1.5%	-135	-2.9%	-226	-5.8%	-	-
経 常 利 益	-145	-1.7%	-154	-3.3%	-239	-6.2%	-	-
特 別 損 益	-43	-0.5%	-	-	56	1.4%	-	-
四 半 期 純 利 益	-165	-2.0%	-159	-3.4%	-187	-4.8%	-	-

売 上 高	半導体メーカーの設備投資の凍結・延伸
売 上 総 利 益	大幅な売上高の減少、コストダウン要求により収益圧迫
営 業 利 益	第2四半期より売上高の回復、第2四半期の営業損失は縮小
経 常 利 益	有利子負債の増加による支払利息の増加
四 半 期 純 利 益	特別利益に「役員退職慰労未払金戻入益」53百万円を計上

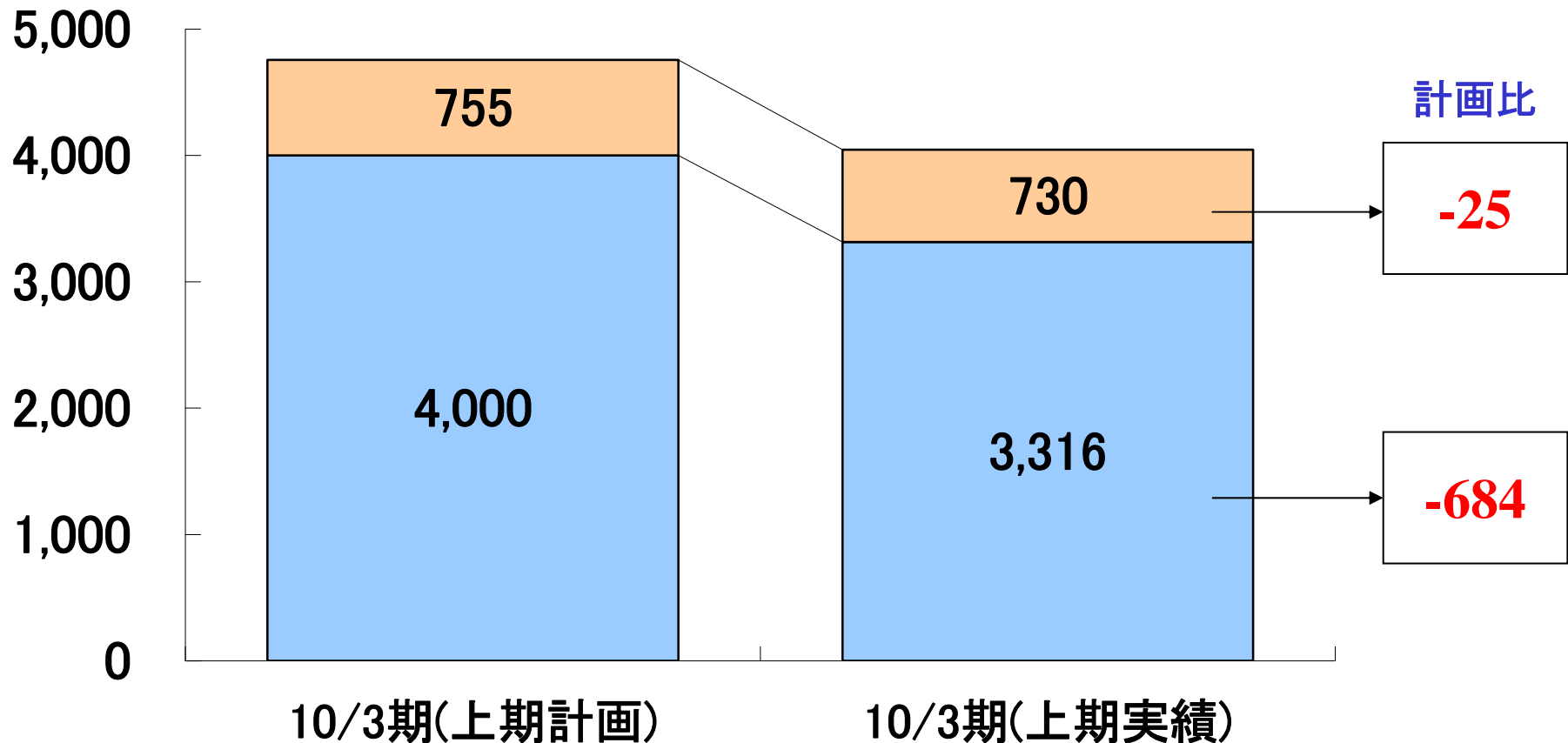
## 2. 連結 2010年3月期 四半期比較(1Q<2Q)



### 3. 上期 セグメント別売上高 計画比

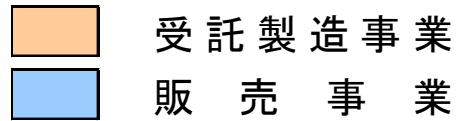
受託製造事業  
 販売事業

(単位:百万円)

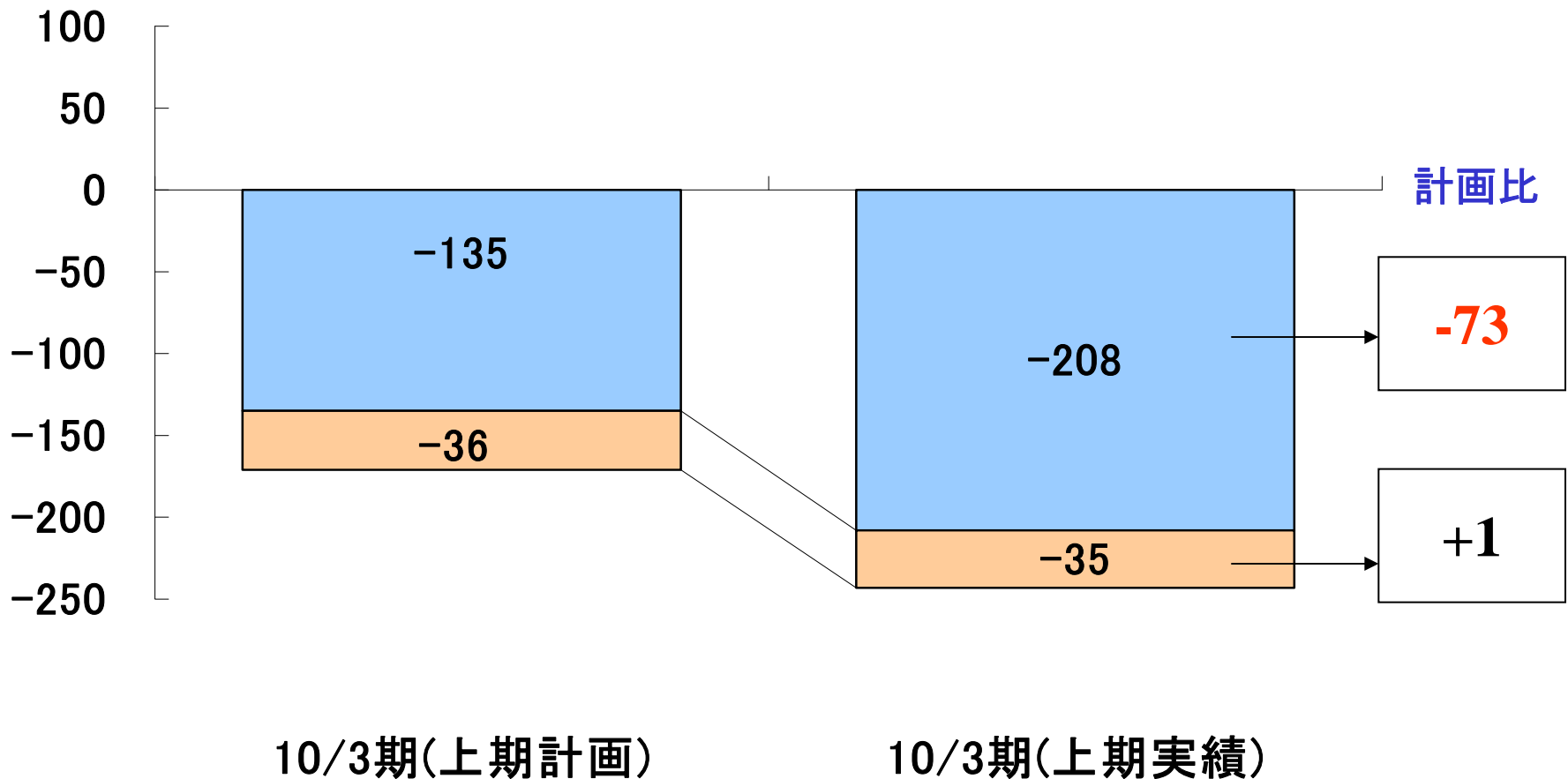


注) 連結単純合算よりセグメント内取引を消去した内容で表示しております。

## 4. 上期 セグメント別営業利益 計画比

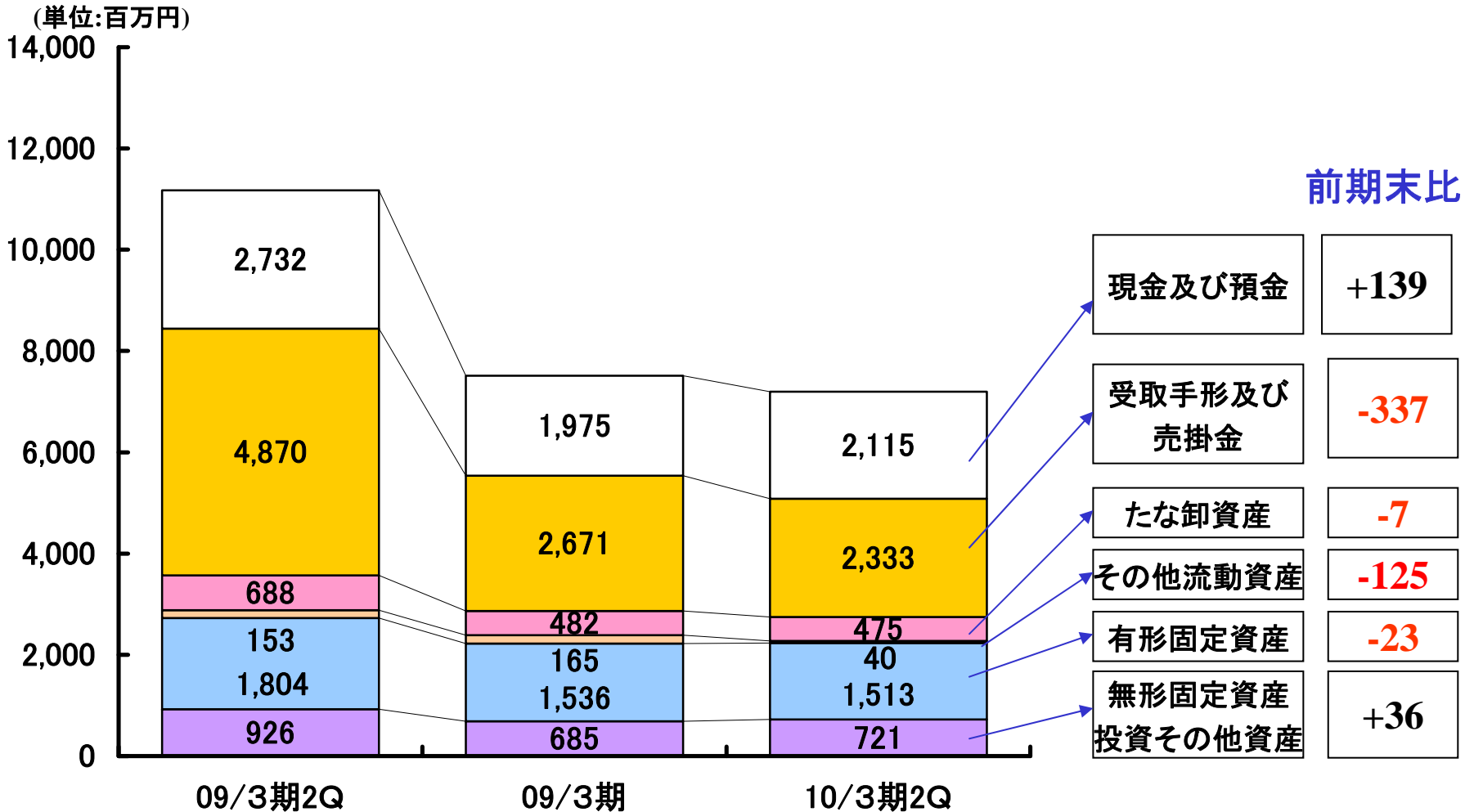


(単位:百万円)



注) 連結単純合算よりセグメント内取引を消去した内容で表示しております。

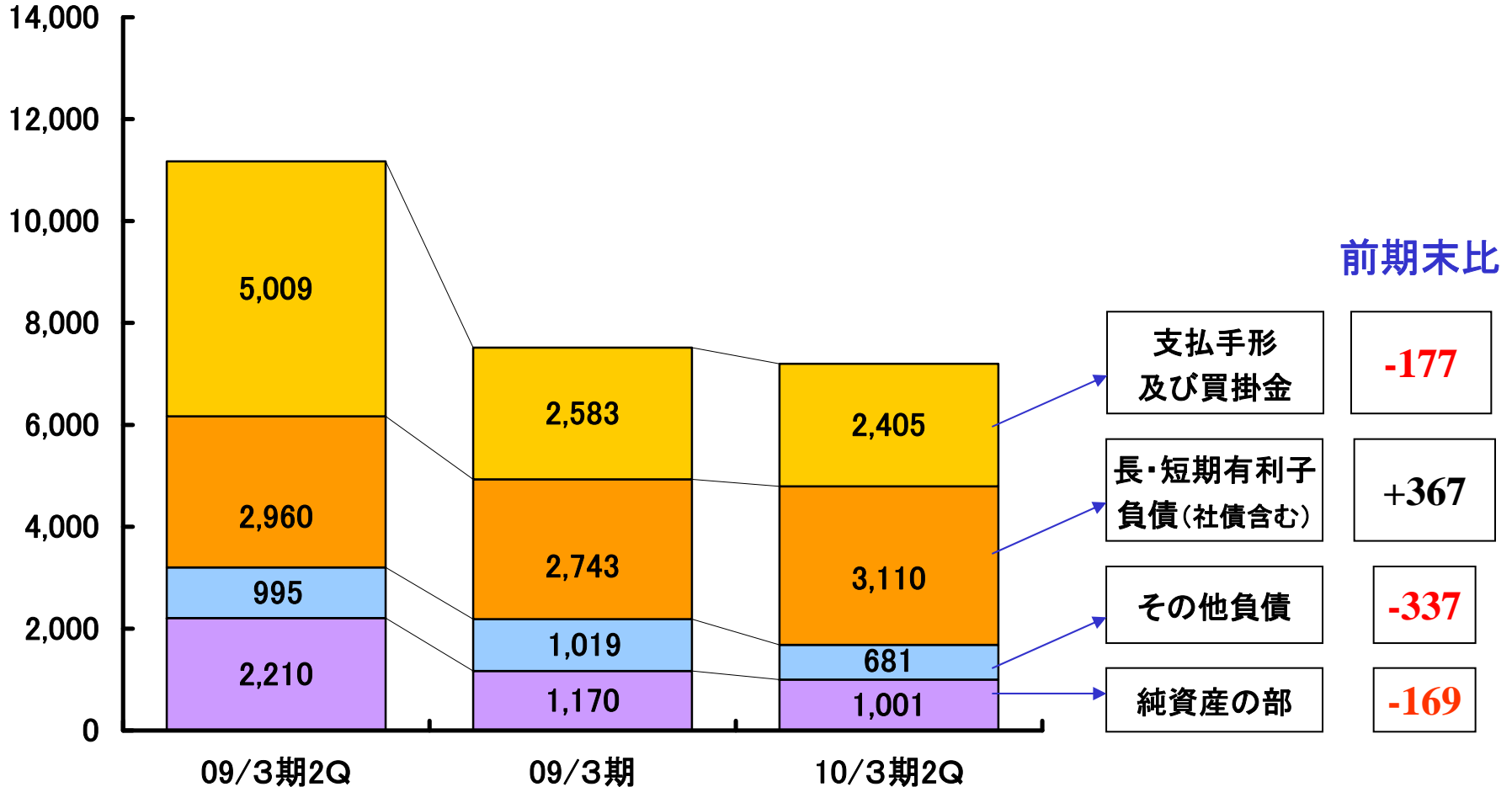
## 5. 連結 資産の部推移



現金及び預金	+139	長期借入金調達による増加
受取手形及び売掛金	-337	売上高減少による債権の減少
たな卸資産	-7	原材料(-13)、仕掛品(+7)
その他流動資産	-125	未収還付法人税等(-86)、未収入金(-46)、前払費用(+5)
有形固定資産	-23	減価償却費(-25)
無形固定資産・投資その他資産	+36	投資有価証券(+29)、長期繰延税金資産(-3)、長期性預金(+9)

## 6. 連結 負債・純資産の部推移

(単位:百万円)



支払手形及び買掛金	-177	売上高の減少
長・短期有利子負債(社債含む)	+367	長期借入金調達(+1,360) 長・短期借入金返済(-952)、社債償還(-40)
その他負債	-337	未払金(-82)、未払費用(-242) 事業再編損失引当金(-11)
純資産の部	-169	利益剰余金(-187)、有価証券評価差額金(+18)



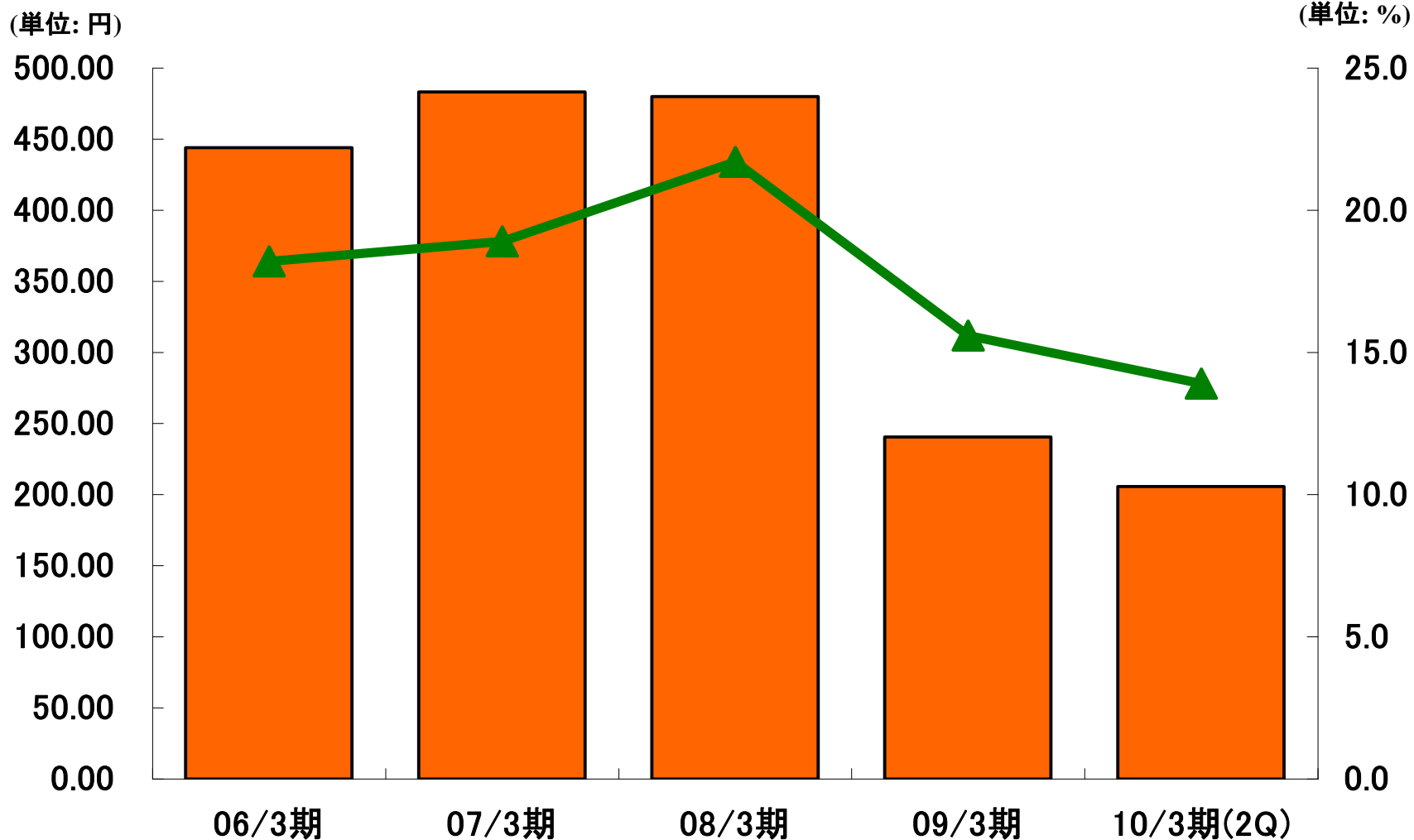
## 7. 連結 財務分析(キャッシュ・フロー)

単位:百万円

連結キャッシュ・フロー	2009/3月期 第2四半期累計	2010/3月期 第2四半期累計	09/3期(参考)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 577</b>	<b>△ 211</b>	<b>△ 1,082</b>
税金等調整前四半期純損失(当期純損失)(△)	△ 188	△ 182	△ 844
減価償却費	44	26	87
売上債権・たな卸資産・仕入債務の増減	△ 416	166	△ 450
その他	△ 16	△ 220	124
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 221</b>	<b>△ 147</b>	<b>△ 226</b>
投資有価証券の取得・売却	△ 1	△ 1	△ 3
固定資産等の取得・売却	△ 51	△ 1	△ 63
その他	△ 169	△ 144	△ 159
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>429</b>	<b>366</b>	<b>183</b>
有利子負債の増減	480	366	262
配当金	△ 50	-	△ 50
その他	△ 0	-	△ 27
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
<b>現金及び現金同等物の増減額(減少:△)</b>	<b>△ 370</b>	<b>6</b>	<b>△ 1,125</b>
現金及び現金同等物の期首残高	2,806	1,681	2,806
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,436	1,688	1,681

2010/3月期第2四半期累計期間の、「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、フリーキャッシュフローの減少分を、財務活動によるキャッシュフローである短期及び長期借入金の純増額407百万円により、2009/3月期の「現金及び現金同等物の期末残高」と同水準に維持。

## 8. 主な経営指標の推移(連結)



連結		06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期(2Q)
	一株当たり純資産(円)	443.93	483.37	480.03	240.56	205.79
	自己資本比率(%)	18.2	18.9	21.7	15.6	13.9

# 2010年3月期の予想と 市場動向

## 9. 連結 2010年3月期の予想

単位:百万円

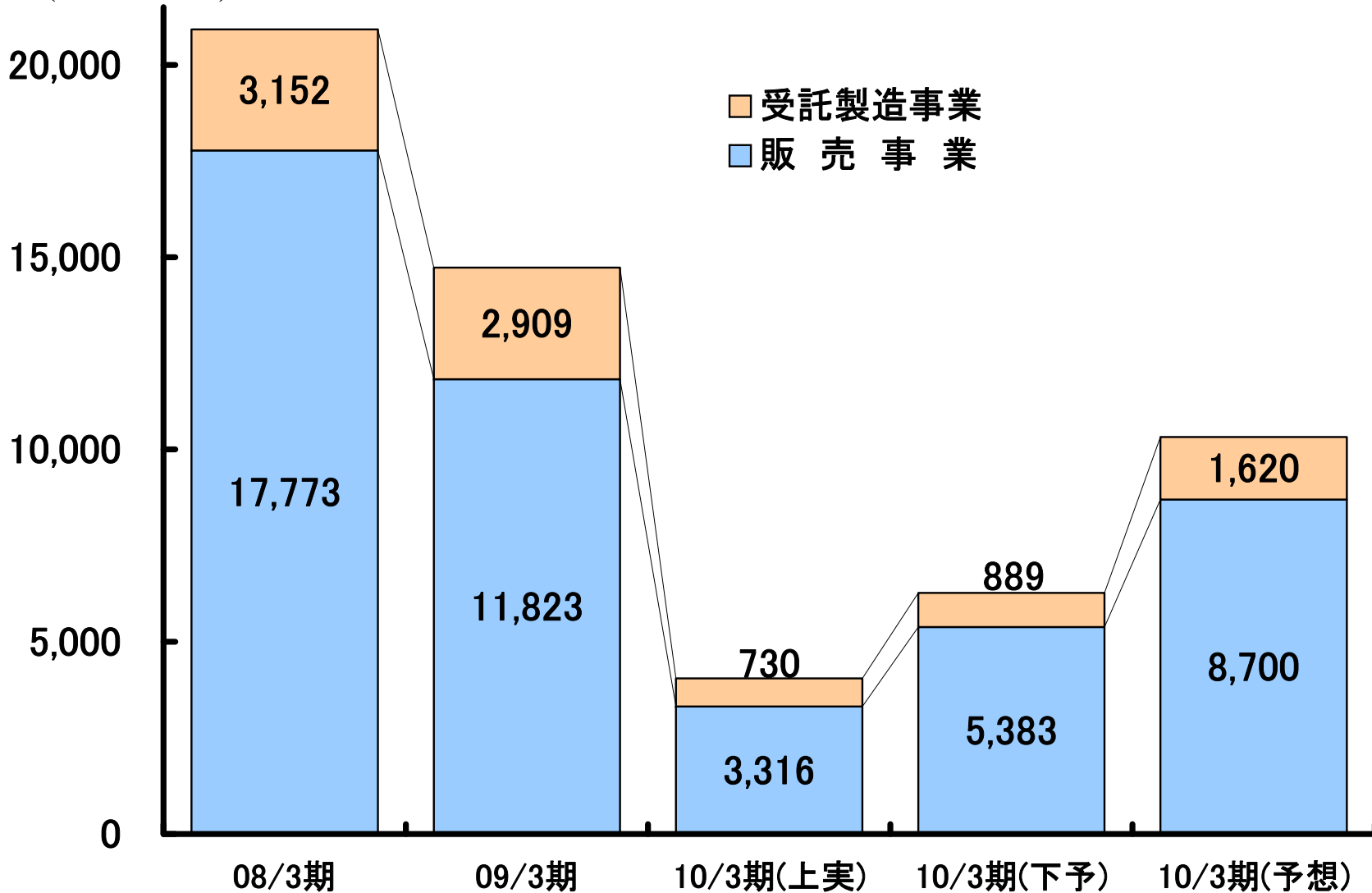
連 結	2009/3月期	2010/3月期 (予想)			前年同期比
	実績	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	
売 上 高	13,736	3,867	6,132	10,000	-27.2%
販 売 事 業	11,754	3,313	5,381	8,695	-26.0%
受 託 製 造 事 業	1,982	553	751	1,305	-34.2%
売 上 原 価	12,540	3,523	5,522	9,045	-27.9%
売 上 総 利 益	1,196	343	611	954	-20.2%
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,568	569	557	1,126	-28.2%
営 業 利 益	-372	-226	54	-172	-
経 常 利 益	-411	-239	42	-197	-
特 別 損 益	-433	56	-	56	-
当 期 純 利 益	-1,156	-187	37	-150	-
1株当たり四半期(当期)純利益(単位:円)	-230.71	-38.48	7.60	-30.82	

&lt;2010年3月期の見通し&gt;

- ・ 売上高の増加および原価改善による売上総利益の収益確保
- ・ 固定費等、販売費・一般管理費の抑制等による営業損益の改善

## 10. セグメント別売上高推移と予想

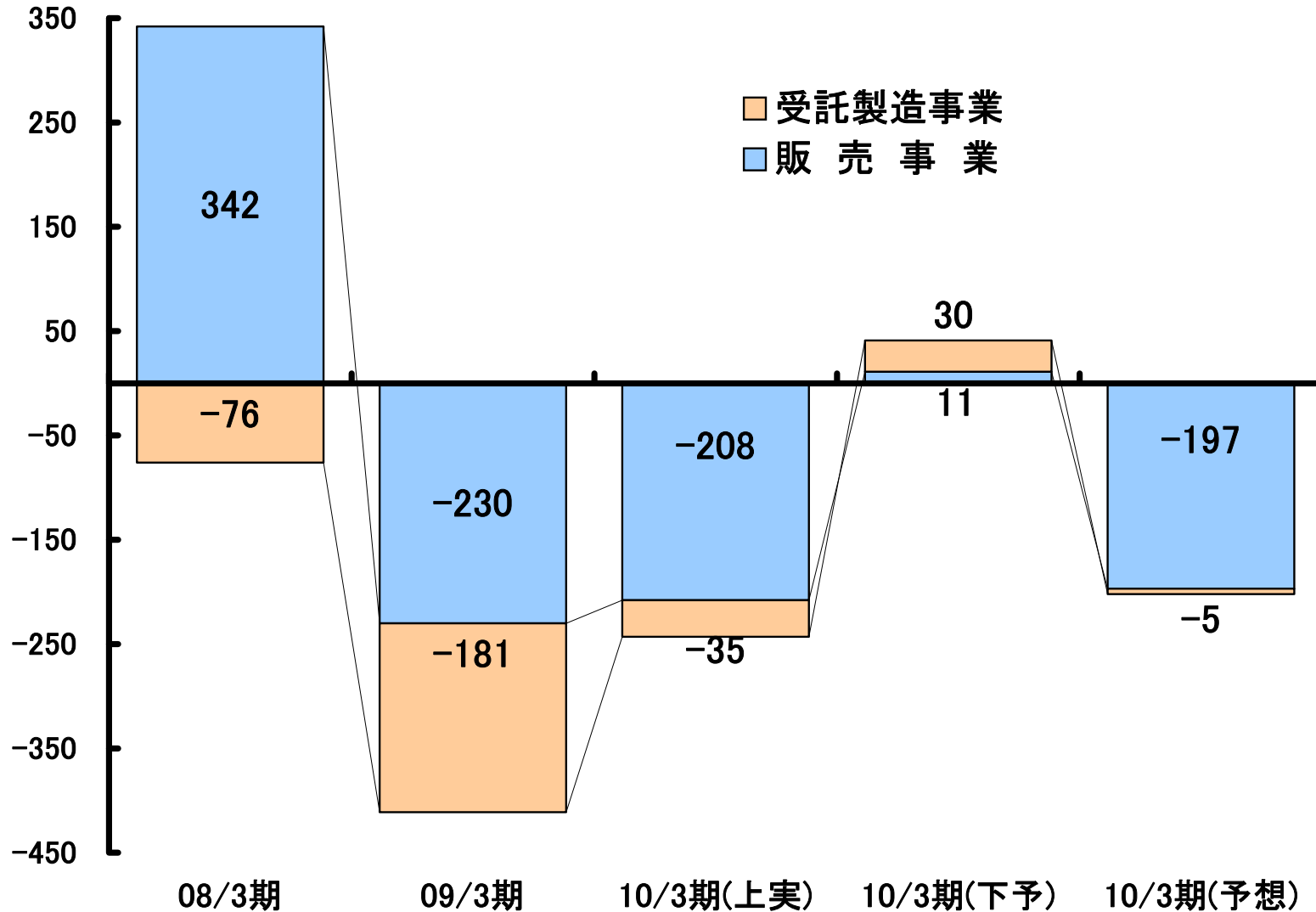
(単位:百万円)



注) 連結単純合算よりセグメント内取引を消去した内容で表示しております。

# 11. セグメント別営業利益推移と予想

(単位:百万円)



注) 連結単純合算よりセグメント内取引を消去した内容で表示しております。

## 12. 2009年度下期の市場動向

1. Q2より半導体製造装置は急激に回復基調  
受注・売上のボトムは5月、下期もQ3は増加確定・Q4も上昇を見込む
2. 各市場の当社取扱製品の市場見通し

半導体製造装置(前工程)	V字回復
〃 (検査工程)	現状不透明
液晶製造装置	V字回復
太陽電池製造装置	全体として低調(一部顧客回復)
3. 受託製造分野(装置組立等)についてはQ2より営業黒字化  
〃 (保守メンテナンス)については、下期拡大
4. 各分野の最終仕向け地は、アジア地区、特に中国の伸張が際立つ

## 13. 連結 2009年度下期の業績見通し

1. 受注動向等は順調に回復傾向を示すが、不確定要因も排除できず
2. Q1(4月～6月)の想定以上の落込みをQ3、Q4でいかにカバーするかが課題
3. 事業再編は順調に進行中
4. 今後の国内市場の停滞をカバーする、新規の事業展開を下期に策定

国内市場

保守メンテナンス業務の全国展開

海外市場

半導体・液晶・太陽電池関連での中国市場  
への進出可能性





ファインテクノロジーで未来を拓く

**NaigaiTEC**

本日はありがとうございました。

- ・ 本資料はH21年3月期決算及びH22年3月期の予想及び今後の経営戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・ 本資料に記載された意見、計画、予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その実現・達成を保証、約束するものではなく、また、その情報の正確性、完全性を保証、約束するものではありません。
- ・ 本資料に記載された内容は、予告なしに変更されることがあります。